

公明党京都市会議員団ニュース

京都のミカタ

No.31

食生活を守り、物価高騰対策に全力!



地域の商店街で直接お話を聞く公明党京都市会議員団

公明党京都市会議員団は10月17日に「京都市中央卸売市場第一市場」を視察しました。日本初の中央卸売市場として昭和2年に開設された京都市中央市場。施設の老朽化が進む中、物流の高度化や更なる安全・安心の確保などのニーズにお応えできるよう再整備を進めています。本年3月22日に再整備を終えた水産棟と整備中の青果棟を視察。また、地域の商店街で物価高騰の影響についてお聞きしました。京都市民の食生活を守るため全力を尽くしてまいります。

速報!!

緊急要望(第4弾)を門川市長へ提出

物価高騰から市民生活を守る!

- ①低所得世帯を対象にした1世帯あたり7万円の給付を速やかに支給することあわせて、給付や定額減税の恩恵が十分に受けられない方々への支援についても、国が決定した場合迅速に対応すること
- ②物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援に取り組むこと
- ③地域公共交通について、運行を維持できるよう経営支援を行うこと
- ④中小企業などの事情を踏まえ、負担軽減策等を講じること



緊急要望(第3弾)が令和5年9月補正予算に反映!

61億8000万円が可決!

- ①学校における給食費や教材費等、保護者負担の軽減を実施すること →学校給食食材費高騰への対応 1億6200万円
- ②中小企業等の価格転嫁や賃上げ、担い手確保に向けた環境整備へ取り組むこと →中小企業担い手確保・定着支援事業の更なる推進 4600万円
- ③保育施設をはじめとした社会福祉施設などの物価、光熱費の高騰に速やかに対応すること →福祉施設・子育て施設等における運営費・食材費高騰に対する支援 24億4200万円
- ④文化芸術活動への支援を継続強化すること →京都・文化ファンドレイジング戦略推進事業 2億4000万円
- ⑤商店街等へ売上向上、生活者支援につながる事業支援を行うこと →商店街等消費活性化支援事業 1億6000万円 ほか

「令和6年度京都市予算編成に対する要望書」を門川市長へ提出

～令和6年度予算に反映されることを強く要望!～

公明党京都市会議員団は10月12日、令和6年度京都市予算編成にあたり全91項目を要望として提出しました。



【要望書の内容(一部抜粋)】

- ①生活困窮・孤独・孤立・ひきこもりなど苦しんでいる方々に対し、個人だけでなく世帯を包含した重層的支援体制を構築すること。
- ②子ども医療費支給制度については、入院・通院ともに更なる無料化ができるよう取組を進めること。
- ③バリアフリー化を進めるために、都市部周辺地域においても歩行者優先の魅力的なまちづくりに向けて取組を充実させること。
- ④インバウンドの回復に対応し、市民生活との調和が図られた安心・安全で持続可能な観光の実現に取り組むこと。

「令和4年度 京都市歳入歳出決算」が令和5年9月市会で認定されました。

(歳入総額)9,621億円－(歳出総額)9,464億円－(繰越財源)79億円＝(黒字)77億円(億円未満端数処理)



市民生活の向上へ

代表質問

京都市会本会議の代表質問で、
公明党京都市会議員団は市民生活向上のため
京都市政について質問と提言を行いました。

令和5年5月市会

西山 信昌 議員(下京区)

- 学校における献血の啓発について
- 男性の育児・家事の推進について
- ベンチを活用したまちづくりについて

(ほか1問)

中・高校生に向けた献血に関するセミナーへの参加や中学生段階からのテキストの活用などを進めていく。様々な機会を通じてより多様な視点を取り入れることにより、男性の育児・家事参画をこれまで以上に強力に推進する。ベンチ活用の有効性を全庁でしっかりと認識し、官民が一体となってベンチの設置を積極的に進める、との答弁がありました。

くまざわ 真昭 議員(左京区)

- 園バスの安全確保について
- 保育士の人材確保・育成について
- 防災意識向上に向けた取組について

(ほか1問)

園バスの安全確保については、各施設で実効性のある計画が策定されるよう確認指導を行い、子どもたちの安全確保に全力を挙げる。保育の人的確保については国に対して保育の職員不足を解消するための抜本的な処遇改善を求め取組を強化する。防災意識向上に向けた取組については、「マイ・タイムライン」のほか、様々な媒体を活用し更なる防災意識・防災力の向上に取り組む、との答弁がありました。

令和5年9月市会

湯浅 光彦 議員(右京区)

- 福祉施策における重層的支援体制の構築
- 生物多様性保全の推進
- 成長戦略における外部人材との協働

(ほか1問)

包括的な相談支援の構築、互いに顔の見える地域づくりを一体的に実施する重層的

支援体制を構築していく。ネットワーク形成や担い手育成の機能強化をはかり、保全活動や担い手育成に協力頂ける事業者とのパートナーシップ協定制度を創設し、第一号となる協定を締結する。市内外から広く知見を集め、外部人材間の連携にも取り組み、新しい価値を創造していくとの答弁がありました。

松田 けい子 議員(山科区)

- 子育てニーズを踏まえた保育サービスの充実について
- 京都市立学校における医療的ケア児の支援体制について
- 災害時における医療的ケア児の支援について

(ほか2問)

子ども誰でも通園制度は、ニーズや課題を把握し円滑な本格実施につなげる。医療的ケア児の支援については、総合支援学校の看護師のチームによる巡回制が有効な手段であることからその体制構築に努めていく。また、災害時の個別避難計画の策定ができるよう「緊急・災害時の避難マニュアル」を作成する、との答弁がありました。

増成 竜治 議員(伏見区)

- 京都ならではの音楽の息づくまちづくりを目指す
- 不登校対策の推進について
- 久我・久我の杜・羽束師地域の公共交通施策について

(ほか1問)

音楽に焦点を当てたまちづくりについては、文化を基軸としたまちづくりを強力に進める。不登校対策は、子どもの状況に応じた学校内外の居場所づくりに全力を尽くし一人一人の困りに寄り添う不登校支援施策を前進させる。公共交通施策では、久我・久我の杜・羽束師地域の取組を支援し、生活交通の維持・確保、利便性向上を図っていく、との答弁がありました。

公明党 京都市会議員団の顔ぶれ		北区 ひょう どう 兵藤 しんいち	左京区 まさ あき くまざわ 真昭	中京区 あお の ひと し 青野 仁志
 2期 産業交通水道委員会 TEL:075-231-7407			 1期 文教はぐくみ委員会 TEL:090-8214-6181	 4期 文教はぐくみ委員会 TEL:090-8369-9953
下京区 にし やま のぶ まさ 西山 信昌	山科区 まつ だ こ 松田 けい子	南区 なか むら 中村 まり	右京区 ゆ あさ みつ ひこ 湯浅 光彦	
 2期 まちづくり委員会 TEL:090-1446-2699	 2期 まちづくり委員会 TEL:070-2266-9499	 1期 環境福祉委員会 TEL:090-8214-6183	 6期 環境福祉委員会 TEL:075-873-2501	
西京区 ひら やま 平山 よしかず	伏見区 よし だ たか お 吉田 孝雄	伏見区 ゆう こ かわしま 優子	伏見区 ます なり りゅう じ 増成 竜治	
 5期 産業交通水道委員会 TEL:075-393-8806	 5期 総務消防委員会 TEL:080-9804-7801	 3期 産業交通水道委員会 TEL:080-9804-9844	 1期 総務消防委員会 TEL:090-8214-6193	

京都 **いつでも** コール 市政情報総合案内コールセンター 午前8時～午後9時(年中無休)

市の手続きや制度、イベント、施設に関する問合せにお答えする窓口です。

● TEL:075(661)3755 ● FAX:075(661)5855

● 電子メール(以下のホームページから)

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

右記の二次元コードから
携帯電話でアクセスでき
ます(一部機種除く)



みなさまの「ご意見」・「ご要望」などを
公明党京都市会議員団にお寄せください

- TEL:075(222)3732
- FAX:075(212)3608
- 電子メール: komei@lime.ocn.ne.jp
- ホームページ: [公明党京都市会](#)